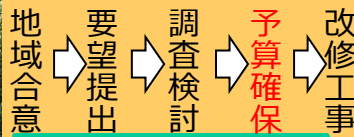


地域の声から公園トイレ改修への取組について

改修前(2013.10)



<改修までの流れ>



【9年半掛かった理由】
コロナ対策への財政投入や、改修の優先順位の影響により長期となる。

【市内の公園とトイレ数】
現在、公園(街区・近隣・地区)数は、207箇所。トイレ数は、200個が設置。

改修後(2023.03)



【当時の状況】

- ・和式トイレのみで薄暗い状況のため、高齢者が使いづらい。
- ・緊急呼び出しがないため、体調不良時に閉じ込められる危険性があった。

【改修後】

- ・室内は夜でも明るく、多目的と男性専用に変更され、子どもから高齢者までも、安心して利用できるようになった。
- ・緊急呼び出しも設置され、異常時に屋外へ意思表示できる。

インフラや身近な公共施設が将来も安心して利用できるように取組む

トピックス

公用車EVのカーシェアリング

【概要】

2030年脱炭素の目標を達成するために、**公用車の電動化**を進める。同時に、市民に電気自動車を身近に感じて頂くため、その一部の車両を**土日・祝日など市民利用が可能**とする。

<導入スケジュール>

導入内容	R5	R6	R7	R8	R9	R10
軽乗用(28台)・軽貨物(38台)	先行2台	EV車(66台)・電気設備 リース				
軽乗用(2台)市民が利用可能 ※東立体駐車場南側に設置		EVカーシェアリング 委託運営				



【環境への効果】68台切替後
CO2排出削減量：年間68トン
公用車電動化率：24%
(実行計画目標：30%)

従来の公用車は、車両購入したが、電気自動車はリース及び委託のため、**管理負担の軽減**も図れたのは評価

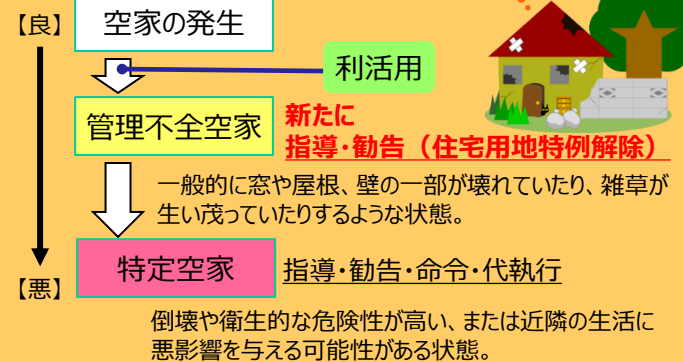
特定空家化の未然防止

【経緯】

近年、空家対策の強化が急務。周囲に悪影響を及ぼす特定空家等の除却等の促進に加え、**周囲に悪影響を及ぼす前の段階から空家等の有効活用や適切な管理**を確保し、空家対策を総合的に強化推進するため。

<空き家の状態>

<行政執行の範囲>

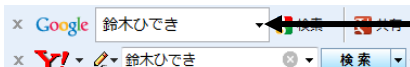


空家対策の早期処理により、地域の治安維持と利活用により、地域の人口減少の抑制にもつながる取組と評価

編集後記

12月定例会の詳細については、下記ドメインまたはQRコードを読んで頂き、市政レポートNo.43 定例会編をご確認願います。

<ホームページのドメイン>
http://www.giin-dnwu.com/suzuki_hideki/



「鈴木 ひでき」検索でも見れます!!

<QRコード>



~12月定例会編の内容~

・岡崎市国民健康保険条例の一部改正についてなど

市政の話題満載!

